

2019年スタート！平成から次へ、ステップアップしましょう！！ あせらず、あわてず、あきらめず、“夢の実現”を目指しましょう！！

放送部、“ラグビーの聖地花園”を目指す？

平成最後の年末、放送部はラグビーの全国ジュニア大会(ユニバー記念競技場・ユニバー補助競技場)に関わりました。この大会は、全国の中学校・ラグビースクールの代表が集まる大会です。同時並行で開催される全国高校ラグビー選手権大会(花園)へ多くの選手を輩出する大会です。ということは、2年後か3年後の全国高校ラグビー選手権大会決勝の試合に関わっているのかもしれませんが。その中で、放送部は、多くの試合の場内アナウンスの業務に取り組みました。ラグビーを初めて見る部員もありましたが、ラグビー協会の皆様のご協力を得ながら無事にやり切ることができました。OBには、ラグビー協会の主力として、高校生の大会だけではなくトップリーグの試合のアナウンスに取り組んでいる人もあります。今年、2019年はラグビーワールドカップが日本で開催されます。そのOBは、そのワールドカップの試合に関わる事があるかもしれません。まさに“夢”は世界に広がります。

巡ってきたチャンスには、無理のない範囲で誠実に取り組む、一生懸命に取り組む、ただそれだけのことです。「失敗したら・・・」「できないかも・・・」云々と思うなら、まず、やってみることで「夢」は広がります。ただ、イヤイヤするなら、やらされていると感じるなら、やらないほうがマシです。そのような取り組みをすると、二度とチャンスは巡ってきません。後輩たちはチャレンジしたくともできなくなります。周りの方々は見ています。



寒さに負けず、業務に取り組んでいます。



年末の3日間、頑張りました。

放送部、“聖地NHKホール”を目指す！

放送部最大の大会、NHK杯が迫ってきています。その前哨戦として、2月には各地区で放送フェスティバルが開催されます。明石高校では第3地区大会が開催されます。この大会、地区大会とはいえ、他地区からの参加も可能ですし、また、他府県からの参加も中学生の参加も可能です。その結果、例年、アナウンス部門、朗読部門とも100名を超える参加があります。なかなかの激戦です。この大会で上位になるということは、夏のNHK杯全国高校放送コンテスト出場に直結します。

今年は、明石市にとって“市制100周年”という年です。明石勢には頑張ってもらわなければならない年です。明石高校放送部も上位を目指して取り組みます。そして、地区大会から県大会、全国大会へと“夢”を広げることができる年にしたいものです。

受験生の皆さん、あと少しです。ぜひ、明石高校にチャレンジを！放送部で視野を広げましょう！

中学生の皆さん、放送フェスティバルへチャレンジしてみましよう！